

もう
今年の夏はカビに悩まない!

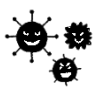
夏場にカビが増える理由をご存じですか?

カビは20℃以上の温度、水分、そしてエサとなる汚れがあるとどんどん繁殖します。どれか一つを絶えば予防できるので、こまめな換気や掃除をこころがけましょう。



水回りでこんなカビを見かけませんか?

- 【黒カビ】**
タイルの目地や、風呂の蓋、ドアのゴムパッキンなどの水回りや押入れなど湿気が多い場所に多く発生します。菌糸を伸ばして深くまで根を張り、完全除去は難しいのですが、初期なら拭き取ることができます。
- 【赤カビ】**
お風呂の床などに発生するめめりを伴うピンク色のカビです。重曹でこすり、水で洗い流すと除去できます。水気をしっかり拭き取るだけで防ぐことができます。



どちらもそのままにしておくと、カビ臭くなったり、喘息やアトピー性皮膚炎などアレルギー性疾患の原因にもなり、人体に様々な悪影響を及ぼします。見つけたら早めに取り除き、できるだけ毎日の暮らしの中で予防しましょう。

夏場は水をよく使う浴槽やキッチン、湿気のためりやすい下駄箱や押し入れなどにカビが生えやすくなります。部屋の隙間や水回りなどでカビを見つけ、ショックを受けたことはありませんか? (自分はありません) その後の掃除も一苦労でした。「今年はそんな苦労はしないぞ!」と決めたので、敵の特徴をよく理解し、事前に対策をしておくことにしました。

カビを除去する掃除の方法をご紹介します!

【浴室タイルの黒カビ】

- ①黒カビが出来た部分に重曹をふりかけ、ブラシでこすり取ります。
- ②重曹をかけた部分を水で洗い流し、過炭酸ナトリウム 小さじ1と40℃のお湯220mlを洗面器に入れ、キッチンペーパーを浸してパックし漂白します。

【エアコンのフィルター】

- ①エアコンの運転を停止させフィルターを取り外します。
- ②掃除機でほこりを取り、水で薄めた洗剤を歯ブラシに付け汚れをこすり取ります。



過酸化ナトリウムを使う時は、必ずお湯を使います。水では効果が出ません。

【洗濯槽】～縦型の場合～

- ①洗濯槽に満水まで60℃のお湯をはり、過炭酸ナトリウムを2カップ入れます。
- ②1～2分回すと汚れが浮いてくるので網ですくいます。汚れが出てこなくなるまで繰り返します。
- ③5時間ほど放置したら、クエン酸を柔軟剤ポケットに入れ洗濯コースで運転します。
- ④洗濯槽にカビが残っていたら、もう一度繰り返します。

よく使われる洗剤の注意点!

過炭酸ナトリウム
(酸素系漂白剤)

食器や布巾の漂白、カビや雑菌の除菌などつけおきをするだけで、洗浄、殺菌、漂白をすることが出来ます。アルカリが強いため、手荒れしやすいです。使用する際はゴム手袋を着用し、目に入らないよう気をつけましょう。

消毒用エタノール

揮発性があるので水を使えない場所での掃除に有効です。カビの生えやすい押入れの掃除などに使うとよいでしょう。引火性があるので火を近づけると危険です。揮発性が高いので、使用する時は換気をしましょう。



『ナチュラルおそうじ大全』
本橋 ひろえ 著
主婦の友社 599.9/税



『ナチュラル洗剤で安心・ラクテンおそうじ虎の巻』
本橋 ひろえ 著
ディスカヴァー・トゥエンティワン 599.9/税



『これは、こうするんじゃ! おばあちゃんが教える暮らしの基本』
おばあちゃんの知恵袋の会 監修
白泉社 598/税

図書館や本に関する豆知識

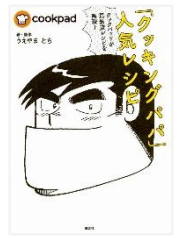
レファレンスサービスをご存じですか?

図書館に来られたお客様から、「公園で見つけたいきものが何か調べたい」「タイトルや著者が思い出せない本を探したい」といったご希望が寄せられることがあります。図書館ではこういった探しものや調べものをお手伝いする「レファレンス」というサービスがあります。「レファレンス (reference)」は「参考・参照」という意味の英語です。

- 資料の探し方や入手方法がわからない
 - あることがらやデータを調べたい
 - あるテーマについてどんな資料・情報があるか知りたい
- そんな時は、スタッフにお気軽にお声掛けください。

参考:『図書館のすべてがわかる本2』 秋田 喜代美 監修 こどもくらぶ 編 岩崎書店 K/010/ト

スタッフおすすめの本



『クッキングパパ』人気レシピ
うえやまとち 著
講談社 596/7

地元福津市で活躍されている人気漫画家うえやまとちさんの代表作、グルメ漫画『クッキングパパ』
その中で作られる、厳選された人気レシピ56品が完全再現されたレシピ本です。ひとつひとつの料理が「どの巻」の「何話」に登場するのかが載っており、カラーなのであらためて「こんな料理だったんだ! 美味しそう〜!」と思ってしまうます。『元祖おにぎらず』など、時短・節約おかずから豪華なおご馳走まで作ってみたいお料理が満載です。

(上田)

スタッフよもやま話

夏になると、エアコン掃除や水まわりの掃除など家の中をわりとこまめに掃除しているのですが、毎年どこかにカビを生やし、取り除くのに苦労しています。「今年はまだカビをどこにも生やさないぞ!」と思い、敵についてよく知るために本を読み漁ったことから、今回のカビ掃除がテーマの図書館だよりを作ることにになりました。本で木炭や石灰を使ったカビ対策の方法や木酢液を使ったカビ取りの方法を知りましたが、掃除の世界は奥が深いと思いました。重症化したカビと戦うのではなく、お風呂のあとに水気を拭き取っておくなど日常生活の中でできるちょっとした予防で、今年の夏はカビとおさらばしたいです。(大神)